

## 近畿本部四組織合同CPD講演会のご案内（化学部会）

主催：日本技術士会近畿本部 化学・繊維・農林・環境研究会（共同開催）

四組織合同講演会は毎年1回開催しています。今年は、JST（科学技術振興機構）新技術説明会にて好評でした『高性能CO<sub>2</sub>分離膜モジュール』の開発者である京都工繊大の谷口育雄教授をお招きして基調講演をおこないます。あわせて、本テーマに関連する四組織代表らが加わって（小型）発電所排ガス用途の技術評価を試みます。皆様のご参加をおねがいたします。

1. 日時：2024年7月13日（土） 13:00～17:00
2. 場所：アーバネックス備後町ビル3階 ホール（定員100名 参加は会場のみ 資料のみ可）  
（大阪府中央区本町3-6-14 大阪メトロ 御堂筋線 本町駅下車 ①出口東へ徒歩約2分）
3. 開会挨拶：近畿本部長 田岡 直規氏 13:10～13:15
4. 基調講演： 13:15～14:35  
『膜分離によるCO<sub>2</sub>分離回収の最前線』谷口 育雄 氏 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授  
要旨：気候変動抑制への有用な方策として、CCUS（CO<sub>2</sub>回収、有効利用、および貯留）が期待されている。CCUSの実用化には効率的CO<sub>2</sub>分離回収技術の確立が必須であり、中でも膜分離法が省エネルギー/省スペース分離回収技術として着目されている。  
本講演では、膜分離技術の最前線を自身の研究成果とともに紹介する。
5. パネルディスカッション： 14:45～16:45
  - (1) 4組織所属の技術士によるパネラー講演 各20分
 

『CO <sub>2</sub> 分離技術と繊維』	繊維部会	西中 久雄氏	JTCC 理事長
『炭酸ガス施用の栽培事例と課題』	農林水産部会	赤木 知裕氏	部会幹事
『本気のカーボンリサイクルを考える』	化学部会	高岡 直樹氏	部会幹事
『COP28 関連解説とカーボンプライシング』	環境研究会	吉田 悟氏	研究会幹事
  - (2) パネル討議 『(小型)発電所排ガス用途の技術評価』 30分  
座長 伊藤 雄二氏 化学部会長 基調講演講師+パネラー講師4名
6. 閉会と事務連絡： 16:45～17:00

申込方法：以下のURLより7/10までに申し込みください。参加費の振込は下記銀行口座です。

<https://forms.gle/hGBgCA5tMvAeJFEJA>

参加費：（資料代）：会員2,000円、非会員3,000円、近畿本部協賛団体（化学部会）は無料  
振込先：ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」14310-83365591

ただし、MOCS研会員：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」422-5242598

資料送付等：一括メール送信方法にて、開催前にお送りします。

CPD行事 受講証等：講義終了後に参加者にお送りします。

問合せ先：化学部会：高岡 直樹 [n-takaoka@mikiriken.co.jp](mailto:n-takaoka@mikiriken.co.jp)

（当日の緊急連絡用）080-4385-6853

以上